



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月13日  
東

上場会社名 浜井産業株式会社 上場取引所  
 コード番号 6131 URL <https://www.hamai.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武藤 公明  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当 (氏名) 山畑 喜義 (TEL) 03-3491-0131  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	4,746	△5.7	377	△12.6	350	△17.2	351	△16.6
2022年3月期第3四半期	5,034	6.3	431	△1.3	423	1.4	421	△5.5

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 336百万円(△15.6%) 2022年3月期第3四半期 399百万円(△27.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年3月期第3四半期	円 銭 107.35	円 銭 —
2022年3月期第3四半期	126.23	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2023年3月期第3四半期	百万円 8,802	百万円 2,367	% 26.9
2022年3月期	7,484	2,079	27.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 2,367百万円 2022年3月期 2,079百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	7,000	8.1	530	0.5	510	0.0	500	△12.4	152.76	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3Q	3,462,400株	2022年3月期	3,462,400株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	189,380株	2022年3月期	189,192株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	3,273,105株	2022年3月期3Q	3,337,212株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と経済活性化の両立に向けた新たな段階へとシフトし、人々の経済活動は正常化に向けた緩やかな動きが続きました。しかし、感染「第8波」に伴う死者数の増加や新たな変異株への懸念など、未だその終息は見えない状況にあります。また、世界経済においても、ウクライナ情勢の長期化や欧米諸国による金融引き締めに伴う資源価格をはじめとするインフレの進行や、中国政府による事実上のゼロコロナ政策の撤回など、依然として不透明な状況が続いております。

こうした状況の下、当社グループは引き続き、新規顧客の開拓や販売力の更なる強化、並びに生産性の向上に向けた生産改革に積極的に取り組み、当四半期業績は、前年同四半期比で減収減益となったものの、受注は堅調に推移しており、通期業績計画の達成に向けて順調に進捗しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間においては、売上高は4,746百万円（前年同四半期比5.7%減）、営業利益は377百万円（前年同四半期比12.6%減）、経常利益は350百万円（前年同四半期比17.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は351百万円（前年同四半期比16.6%減）となりました。

なお、セグメント別では、当社グループは、1工場で作業機械の製造を行い、販売するという単一事業を展開しております。

そこで、セグメント別の「工作機械事業」としては、上記のとおりですが、以下「機種別」に市場動向、販売状況等を補足させていただきます。

#### ① ラップ盤

国内外において、直径300ミリ半導体シリコンウエーハや光学関連部品の加工用装置の売上が堅調に推移しました。また、EV向をはじめとするパワー半導体ウエーハ加工用装置は、従来からのSiC（炭化ケイ素）に加え、GaN（窒化ガリウム）やAlN（窒化アルミニウム）基板などの新素材加工用へと広がりを見せております。一方で、ガラスハードディスク基板加工用装置の販売が寄与しなかったため、売上高は2,081百万円（前年同四半期比2.0%減）となりました。

#### ② ホブ盤、フライス盤

ホブ盤では、国内外の釣具関連部品加工用装置の販売が堅調に推移したものの、ロボット・自動倉庫等に使用される各種減速機の部品加工用装置の販売は伸び悩みました。フライス盤においては国内外の需要が伸び悩み、売上高はあわせて1,161百万円（前年同四半期比27.6%減）となりました。

#### ③ 部品、歯車

光学ガラスや半導体ウエーハ加工用の部品・消耗部品の販売が堅調に推移し、その他の研磨機加工用の部品・消耗部品の販売も寄与したため、売上高は1,502百万円（前年同四半期比15.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は5,990百万円で、前連結会計年度末に比べ1,384百万円増加しております。主な増加要因は、棚卸資産の増加952百万円、受取手形及び売掛金の増加546百万円であり、主な減少要因は、現金及び預金の減少225百万円であります。

#### (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は2,812百万円で、前連結会計年度末に比べ66百万円減少しております。投資その他の資産の減少43百万円、有形固定資産の減少20百万円が主な要因であります。

#### (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は5,159百万円で、前連結会計年度末に比べ302百万円増加しております。主な増加要因は、前受金の増加1,105百万円、支払手形及び買掛金の増加521百万円であり、主な減少要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少1,231百万円であります。

#### (固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は1,276百万円で、前連結会計年度末に比べ728百万円増加しております。長期借入金の増加750百万円が主な要因であります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は2,367百万円で、前連結会計年度末に比べ287百万円増加しております。主な増加要因は、利益剰余金の増加302百万円であり、主な減少要因は、その他有価証券評価差額金の減少31百万円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(2023年3月期)の業績見通しにつきましては、受注状況は好調であるものの、生産に必要な電子部材等の供給状況は未だ不安定な状況が継続しております。連結業績予想は2022年5月13日に発表の連結売上高7,000百万円、連結営業利益530百万円、連結経常利益510百万円、親会社株主に帰属する当期純利益500百万円に変更はありませんが、今後の業況等を踏まえ、適時開示が必要と判断された場合には、速やかに開示いたします。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,397,661	1,172,366
受取手形及び売掛金	1,378,485	1,924,858
商品及び製品	38,520	48,372
仕掛品	1,600,655	2,543,694
原材料	17,931	17,791
その他	172,626	283,432
流動資産合計	4,605,881	5,990,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	438,437	423,296
土地	1,389,338	1,389,338
その他(純額)	459,127	453,899
有形固定資産合計	2,286,903	2,266,534
無形固定資産		
その他	11,470	9,538
無形固定資産合計	11,470	9,538
投資その他の資産		
投資有価証券	374,810	327,036
その他	220,307	224,121
貸倒引当金	△14,958	△14,958
投資その他の資産合計	580,159	536,199
固定資産合計	2,878,534	2,812,271
資産合計	7,484,415	8,802,787
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,056,408	2,577,492
短期借入金	159,713	72,000
1年内返済予定の長期借入金	1,408,150	177,048
未払法人税等	16,322	1,219
製品保証引当金	31,293	36,811
前受金	904,618	2,010,559
その他	280,636	284,355
流動負債合計	4,857,142	5,159,485
固定負債		
長期借入金	197,280	948,030
繰延税金負債	25,641	9,148
退職給付に係る負債	287,962	281,945
資産除去債務	34,395	34,737
その他	2,160	2,160
固定負債合計	547,440	1,276,022
負債合計	5,404,583	6,435,508

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	928,930	928,930
利益剰余金	1,070,207	1,372,469
自己株式	△230,564	△230,740
株主資本合計	1,868,573	2,170,659
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	198,942	167,448
繰延ヘッジ損益	—	566
為替換算調整勘定	12,316	28,605
その他の包括利益累計額合計	211,259	196,619
純資産合計	2,079,832	2,367,279
負債純資産合計	7,484,415	8,802,787

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	5,034,558	4,746,002
売上原価	4,028,366	3,713,328
売上総利益	1,006,191	1,032,674
販売費及び一般管理費		
販売手数料	25,865	68,074
荷造運搬費	67,588	71,214
役員報酬	83,700	92,636
従業員給料	123,511	127,427
従業員賞与	33,225	40,377
退職給付費用	5,689	6,313
その他	234,964	249,238
販売費及び一般管理費合計	574,545	655,283
営業利益	431,646	377,391
営業外収益		
受取利息	57	80
受取配当金	10,896	12,685
物品売却益	6,324	12,325
不動産賃貸料	2,385	2,285
その他	5,520	8,288
営業外収益合計	25,183	35,665
営業外費用		
支払利息	21,173	15,892
支払手数料	4,914	29,724
為替差損	4,464	15,502
その他	3,028	1,686
営業外費用合計	33,581	62,806
経常利益	423,248	350,250
特別利益		
固定資産売却益	2,532	2,543
特別利益合計	2,532	2,543
特別損失		
固定資産除却損	63	0
特別損失合計	63	0
税金等調整前四半期純利益	425,717	352,793
法人税、住民税及び事業税	4,491	1,463
法人税等調整額	△40	△30
法人税等合計	4,450	1,432
四半期純利益	421,266	351,360
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	421,266	351,360



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	421,266	351,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,933	△31,494
繰延ヘッジ損益	—	566
為替換算調整勘定	5,753	16,288
その他の包括利益合計	△22,179	△14,639
四半期包括利益	399,086	336,720
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	399,086	336,720
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。